

がんゲノム情報管理センター (Center for Cancer Genomics and Advanced Therapeutics: C-CAT) データを利用した治療効果とゲノムプロファイルの関係性に関する観察研究

第 1. 2 版 (2023 年 3 月 15 日)

1. 研究の対象

2019 年 6 月以降にがんゲノム医療施設 (当院を含め、全国のがんゲノム中核拠点病院、がんゲノム拠点病院、がんゲノム連携病院) でがん遺伝子パネル検査 (保険適用) を受けられた方

2. 研究目的・方法

2019 年 6 月よりがん遺伝子パネル検査が保険適用となりました。がん遺伝子パネル検査を受ける患者の臨床情報・がんゲノム情報は、患者同意の下で国立がん研究センター内に設置されたがんゲノム情報管理センター (C-CAT) に収集され、現在まで (2022 年 3 月末) に既に 3 万例を越える情報が集約されています。

患者基本情報 (性別、年齢、がん種、病期など) に加えて、がん遺伝子パネル検査前後の治療内容、有害事象、転帰、ゲノムプロファイリングが集約されており、新しい診断法・治療薬などの開発を進めるうえで、極めて価値の高い公共データベースとなっています。本研究を通して、がん遺伝子パネル検査前後の治療効果とゲノムプロファイルの関連性を明らかにすることを目的としています。

研究期間: 倫理審査委員会承認後~2026 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

国立がん研究センター内に設置されたがんゲノム情報管理センター (C-CAT) に匿名化の上で登録されている医療データ (患者基本情報、臨床情報) を用います。

4. 研究に関する利益相反について

本研究に関する利益相反はありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者:

兵庫県立がんセンター腫瘍内科 科長 部長

松本 光史

資料 3

問い合わせ先

〒6738558 明石市北王子町 13-70

電話：078-929-1151

担当者：兵庫県立がんセンター腫瘍内科 松本光史